

## 視覚不自由への対応

- ・道案内の時、「あっち」や「こっち」という言葉だけの案内はしない。
- ※体を案内する方向に向ける、「何時の方向です」という説明の仕方をする。
- ※案内中はどこに何があるかを説明しながらだとなお良い。
- ・**白杖を引っ張るのは絶対にダメ**
- ※案内する時は腕が肩を持ってもらう。
- ・相手の左側の半歩前に立って案内をする。
- ※白杖を使うので、使うのに邪魔にならない位置に立つ。
- ・椅子に座ってもらうときは、背もたれ、もしくは座るところを触ってもらうと良い。



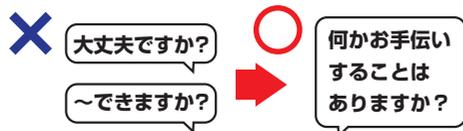
## 下肢不自由への対応

下肢不自由者とは、足が不自由な方で、杖をついていたり、装具をつけていたり、歩行に不自由する場合があります。

- ・お手伝いをする時には、私たちの腕につかまってもらう。
- ※電車のホームは長くて移動が大変なので、相手が乗る電車の乗車口まで一緒に行くと良い。
- ・歩くペースを相手に合わせる。
- ・エスカレーターに乗るときが大変なので、乗り降りのときは声をかけるようにする。

## 声のかけ方

- ・「何かお手伝いすることはありますか？」と聞く。
- ※「大丈夫ですか?」「～できますか?」はあまりふさわしくない。
- ※断られた場合は「分かりました。気を付けてください」で終わりにする。
- ※声をかけて強く断られることもあるけれど、**多くの人は声をかけてもらうだけでも嬉しいと感じるので、めげずに声をかけましょう。**
- ・笑顔で声をかける。
- ・視覚不自由者には、いきなり声をかけるのではなく、まず肩をトントンと叩いてから声をかけると良い。



## 視覚不自由への対応

- ・声をかけずにいきなり手を貸す事はしない。
- ・声をかけられたとき、忙しい時や分からない場合は、無視をするのではなく、「すみません」と断るか、分かる人の所まで案内をする。
- ・公共の場では、**点字ブロックの上には立って話をしたり、物を置いたりしない。**
- ※目の不自由な方にとっては、点字ブロックは目の代わりになるので目を奪っていることと同じです。
- ・障がい者専用駐車場には、停めない。
- ※現在、その駐車場を使いたい人が使えていません。

このリーフレットは、学生が制作し上田市福祉課のご指導をいただいた上で、上田情報ビジネス専門学校が印刷しました。ご利用になりたい方は右のQRコードよりダウンロードしてお使いください。



## 知ってほしい ココロのバリアフリー



## 私たちにできることで 繋がる輪

学校法人 上田佐藤学園 一すべては学生のために。一  
上田情報ビジネス専門学校  
医療秘書科 卒業研究チーム  
マインド・ユニオン制作

「困っている人に寄り添いたい」……そんな思いで始まった医療秘書科の卒業研究。私たちの思いがひとりでも多くの人に伝わり、誰にとっても暮らしやすい街になることを願っています。

## ココロのバリアフリー

- ・困っている人に気づくこと、声をかけることから始まります。バリアを感じている人の身になって考え、まずは、**自分の周りにはどのようなバリアを感じている人がいるのか、どのようなバリアフリーの工夫があるかに目を向けてみてください。**沢山のバリアフリーがあることに気が付くはずでず。そしてその様々なバリアフリーの工夫に気が付いたら、障害のある人などがそれを利用しやすいように考慮しましょう。
- ・バリアとは、「物理的なバリア」「制度的なバリア」「文化・情報面でのバリア」「意識上のバリア」があり、その中で私たちに一番関係があるのは、『意識上のバリア』です。周囲からの心ない言葉、偏見や差別、無関心など、障がいのある人を受け入れないバリアのことです。



## 車いすの方への対応

- ・話すときは、少しかがんで目線を合わせる。
- ・エレベーターで一緒になったら、車いすの方を優先する。
- ※安全に乗り降りができるように「開」ボタンを押しておく。
- ・坂道やスロープを下る時は後ろ向きで行う。
- ※緩やかな下りは前向きでも大丈夫。
- ※引っ張られていると感じる場合は、後ろ向きの方が安全。

### 障がい者のための国際シンボルマーク



障がいのある方が利用できる建物、公共交通機関などであることを明確に表すための世界共通のシンボルマークです。駐車場などでこのマークを見かけた場合には、障がいのある方の利用の配慮について、ご理解、ご協力をお願いします。

まずは声をかけてみて助けが必要そうなら裏を見てその指示に従いましょう。



裏

- (例)
- ・病気なので席を譲ってください
  - ・手話が筆談をお願いします
  - ・移動のときに誘導してください
  - ・避難所まで案内してください
  - ・大きな声や音が苦手です
- (自由記載)

### 障がい者のための国際シンボルマーク



子ども用車いすは、社会的な認知度がとても低く、その外観からベビーカーと認識されることが多いのが現状です。子ども用車いすは、**これがないと移動できない子どもたちが使用しています。**



### 聴覚障害者標識

聴覚障害者を保護するため、聴覚障害者標識を表示した車に対して幅寄せや割り込みなどの行為をした場合、罰金と違反点数が科せられます。



### 身体障害者標識

身体障がいには、視覚障害、肢体不自由などがあります。

身体的な障がいを抱えながら普通自動車を運転するときは、この標識を車に貼って運転を行います。あくまで努力義務なので、表示しなくても罰則はありません。ただし、身体障害者標識を表示する場合は、他の標識と同じように表示します。



### マタニティマーク

カバンなどにつけている人を見かけます。電車などで見かけた時には席を譲りましょう。

妊婦さんが交通機関等を利用する際に身につけ、周囲が妊産婦への配慮を示やすくするものです。さらに、交通機関、職場、飲食店、その他の公共機関等が、その取組や呼びかけ文を付してポスターなどとして掲示し、妊婦さんにやさしい環境づくりを推進するものです。



### 筆談マーク

筆談でのコミュニケーションを求めたり、窓口などで筆談対応ができることを表します。



### オストメイトマーク

オストメイトとは、がんなどで**人工肛門・人工膀胱を造設している排泄機能に障害のある方のことをいいます。**このマークは、オストメイト対応のトイレがあること及びオストメイトであることを表しています。



### ハートプラスマーク

「身体内部に障がいがある人」を表すマークです。**内部障がいには、心臓機能障害や肝臓機能障害、呼吸器機能障害などがあります。**



### 補助犬マーク

補助犬には盲導犬の他に、介助犬、聴導犬の2種類があります。

補助犬は、身体障害者補助犬法により、公共の施設や交通機関はもちろん、民間施設にも自由に同伴出来るようになっています。

※**補助犬はペットではありません。社会のマナーもきちんと訓練され、衛生面でもきちんと管理されています。**  
※**あくまで仕事なので、餌を与えたり、撫でたりするのはやってはいけません。**



### 耳マーク

聞こえが不自由なことを表すと同時に、聞こえない方・聞こえにくい方への配慮を表すマークでもあります。

### 聴覚過敏保護用シンボルマーク



音というものはとても厄介なものです。偏見を持たないで理解をしてください。

苦手な音を防ぐためのイヤーマフや、聴覚過敏対策の保護具を使用していることを表すマークです。聴覚過敏とは、**会話をしている相手の声と周囲の環境音が同じ大きさで聞こえてしまったり、とても苦手な音があつたりする症状です。**

### 白杖 SOS シグナル普及啓発シンボルマーク



白杖を頭上 50cm 程度に掲げて **SOS** のシグナルを示しています。視覚に障がいのある人を見かけたら、進んで声をかけて支援しようという「白杖 SOS シグナル」運動の普及啓発シンボルマークです。

このマークのような行動をとっている方は、今すぐに助けが必要な方なので、積極的に声をかけましょう。



### 手話マーク



耳が聞こえない方が、手話でのコミュニケーションを求めたり、窓口などで手話対応ができることを表すマークです。